

## 【研修】嘔吐処理研修を行いました！

6月10日、給食中の嘔吐を想定した実技研修を行いました。今年度着任した職員を中心に、小学部・高等部の教室に分かれて実施しました。

研修では、養護教諭の説明を聞きながら、消毒薬の作り方や嘔吐物の処理、食器の消毒といった一連の流れを実際に体験しました。また、体調の悪い子どもに寄り添う役割、周囲の児童生徒を安全に誘導する役割、嘔吐物を適切に処理する役割、連絡を担当する役割など、それぞれの動きを確認しながら進めました。

さらに、食器の消毒方法についての説明もあり、使用する物品や扱い方についても理解を深めることができました。

今回の研修を通して、職員一人ひとりが自分の役割を意識しながら、落ち着いて行動することの大切さを改めて確認しました。今後もシミュレーションを重ね、職員同士の連携を大切にしながら、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努めてまいります。

